

2024年6月14日
日本船主協会 海事人材部

～神戸大学海洋政策科学部の学生を対象とした講演会実施～

日本船主協会では2008年7月より「人材確保タスクフォース(TF)」を結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

活動の一環として、この度、2024年6月14日(金)に、神戸大学海事科学部の1～4年生を対象に講演会を実施しました。

今般当協会は、神戸大学海洋政策科学部に在籍する1～4年生約200名を対象に、海運の役割や海技者の魅力を伝えることを目的とした講演会を実施しました。

当日は冒頭担当教員より授業概説が行われた後、当協会の木村課長代理(船長)から、日本の海運業界の役割や重要性、海技者の仕事や魅力、キャリアパスや休暇中の過ごし方等について、約60分間説明が行われました。

その後の質疑応答では、学生等から船員の待遇(給与・福利厚生等)や職場環境、過去の経験等に関する質問が相次ぎました。特に学生は、困難直面時における仕事への心構え等について関心が高かった傾向が見られました。

人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していくこととしています。



講演会の様子